



ま ちかど インタビュー

童謡のすばらしさを再発見 〜ひろの童謡まつり音楽祭〜

平成19年10月21日に「第14回ひろの童謡まつり音楽祭」が広野幼稚園、広野小中学校ならびに双葉郡管内の小学校など、参加9団体の協力を得て開催されました。今回は、会場をこれまでの広野町中央体育館から、榎町コミュニティセンターに移しての開催となりました。したが、当日参加または来場された方に、ご意見を感想をお聞きしました。



遠藤イ工子さん
折木・館

音楽を愛する一人として、すばらしい環境の中で歌えたことは、これまでになく感動であり、このような場所を提供してくださった主催者・関係者に感謝申し上げます。
また、今回は静岡県伊東市から合唱団も来てくださり、お互いに歌う仲間として、よい交流ができたことは大きな喜びです。

そして何よりも、今までにない会場いっぱいの人たちに、広野町から生まれた童謡を知っていただき、これからも町民の皆さんと一緒に広野町の文化を大切にしながら歌い続けていきたいと思いたいと思います。



▲第14回ひろの童謡まつり音楽祭
▼童謡を歌う幼稚園児と保護者



本場に優しく楽しい「童謡まつり」でした。
童謡の純朴な優しさ、温かさ、情景に心こもりに感じられ、とても安らかな時間を過ごすことができました。
また、元気に歌う園児と後ろから優しい眼差しで一緒に口ずさむ保護者の姿は、何とも感動的でした。
童謡の素晴らしさを再発見するとともに、童謡の里として広野町をもっともと全国に発信できればと思います。
(インタビュー 塩 史子)



阿部 昌幸さん
下北迫・東町

編集後記

昨年は、すべての面で格差が拡大した年といわれ、値上がりが続いた原油については、年が明けても過去最高値で取引が開始されるなど、私たちの生活にダメージを与え続けています。穏やかな正月でしたが、先行きに不安を感じるころであります。

さて、昨年4月の改選で、新しく広報委員として編集にたずさわり、今回が3号目となりました。

編集の知識も経験もありませんが、積極的に委員会や研修に参加し、自己研鑽に努めます。

今年も当委員会が目指す、「見やすく」、「読みやすい」議会だよりの発行に向け、精一杯努力してまいります。
(鈴木紀昭)

広報委員会

- 議長 坂本 紀一
- 委員長 中津 伸一
- 副委員長 渡邊 正俊
- 委員 鈴木 紀昭
- 委員 塩 史子
- 委員 鈴木 正範

次の定例会は3月です